

西東京市第2次みどりの基本計画に関するアンケートについて

1. 目的

次期みどりの基本計画策定にあたって市民意向を把握し、施策の検討等にあたっての参考情報を得る。

2. 前提条件

- 本市には、令和3年度に総合計画策定作業時に行われたアンケート結果が既にあることからこれらを補うための調査とする。

(参考)令和3年度 西東京市市民意識調査

■まちのイメージ

イメージ像	現在のまちのイメージ		暮らしたいまちのイメージ 現状とのギャップ
	回答割合	H29 調査との比較	
まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである	58.0%	約4ポイント 増加↑	約10ポイント 上回っている↑
街並みや景観、雰囲気がよい	19.2%	約3ポイント 増加↑	約14ポイント 下回っている↓
新鮮な野菜・食材が豊富である	18.5%	ほぼ横ばい→	約7ポイント 上回っている↑
まちに個性がある	1.1%	ほぼ横ばい→	約6ポイント 下回っている↓

■施策別の満足度・重要度

No	項目	CS 分析
51	集中豪雨等のいっ水対策	A:重点改善
59	自然や観光資源などによるまちの魅力の向上	B:改善
34	公園・緑地などのみどりの保全・活用	C:重点維持
36	公園の整備や道路・公共施設の緑化推進	
35	農地・屋敷林などの保全・活用	D:維持
39	環境学習の場や機会の提供	
54	地産地消の促進などによる農業の振興	
2	ボランティアや市民活動団体の育成・支援活動への参加促進	

■住み心地に満足している理由

・まわりに緑や公園が多い(全体 40.3%/南部 50.0%、中部 27.4%、西部 43.3%、北東部 37.0%)

■住み心地に不満な理由

・まわりに緑や公園が少ない(全体 9.3%/南部 6.1%、中部 14.7%、西部 10.2%、北東部 8.2%)

⇒緑や公園の満足度に地域差がある

3. 今回のアンケートで把握したいこと

3-1 既存調査からわかること

①まちのみどり環境に対する全般的な評価

Q:他分野と比較したときのまちのイメージとして、みどりがどの程度を占めているのか

A:「みどりが豊か」であるという評価の方が多数派である。

②地域別のみどりに対する評価

Q:地域別でみどりの満足度に差があるのか

A:満足度は南部で高く、中部で低い傾向にある

③今後のみどりの施策に求められる視点

Q:さまざまなみどりの施策がある中で、どのような取組が重視されているか

A:防災やまちの魅力向上につながる施策が特に期待されている

⇒ 全体として定量的な大まかな傾向・ニーズは把握済み

3-2 既存調査でわからない視点

①より具体的なニーズ

Q:どのような場所で、どのようなみどりを、どのように活用したいか

→ 具体的なみどりの活用方法を想定することで、よりニーズに即してみどりの環境整備を図っていく。
そのための施策を検討していく。

②将来世代の意見

Q:市のみどりの環境を次の若い世代に継承するにあたって、どうしたら興味関心を持ってもらい、持続的なみどりのまちづくりを進めていくことができるか。

→ 子どもたちが市のみどりにどのように関わっているか、関わりたいのかを把握し、教育との連携での啓発や将来の人材育成や、子どもの目線に立ち、子どもが関わりやすい・親しみやすいみどりの環境づくりを推進していく

⇒ 具体的な施策立案につながる定性的な分析を行う調査(WEBで広く募集)、持続的なまちづくりに向け、子どもたちの関心や意見を聞く調査(学校を通じて実施)を今回は進める

4. 調査概要

以下の概要で実施を予定する。

①WEB アンケート

目 的	✓ 具体的なみどりに対するニーズ、みどりへの関わり方・活用法などに対する要望を把握し、人々がみどりのまちづくりに参加しやすくなる方策を検討する
対 象	誰でも可(主に市民)
配布数	—
時 期	2022年10月～2023年2月頃 定性的な意見募集のため、特に期限は設けないが、第3回審議会を一つの目安とする(目標件数20～30程度)
手 法	WEB フォームを作成し、自由に回答 市公式 LINE や各種イベント等で周知し、回答を呼びかけ
結果の活用	具体的な施策の検討・立案にあたっての参考資料とする

②小・中学生アンケート

目 的	✓ 子ども世代のみどりの関わり方やニーズを把握し、将来をみどりのまちづくり担う世代の育成や啓発のための施策を検討する。 ✓ アンケートを通じて市のみどりに対する理解を深め、家庭内でみどりに関する会話を生み出すきっかけをつくる
対 象	市内の公立小学校第5学年、公立中学校第2学年
配布数	1校あたり1クラス配布(小学校19校、中学校8校) 概算配布数 950部程度
時 期	2022年11月
手 法	紙面での配布・回収(学校を通じて実施)
結果の活用	子どものニーズに即したみどりの環境整備、子どもが関わりやすいみどりのまちづくりに向けた施策検討にあたって、前提条件となる傾向分析等の基礎資料とする。

5. 調査票案

①WEB アンケート

西東京市のみどりについてご意見をお聞かせください。

※このアンケートにおける「みどり」とは、樹木や草花などの植物そのものに限らず、公園・緑地など人工的に整備した緑地のほか、樹林地、水辺地、農地などを構成する土や水などを含めた自然環境全体のことを指します。

問1 市内のみどりについて、どこで、どんな活動をしてみたいですか。

(回答例:〇〇広場で幼児と高齢者の交流会があれば参加したい、〇〇公園の「池の水を抜いてみた」のような生き物観察会をやってみたい 等)

No	場所	してみたい活動
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
9.		
10.		

⇒ねらい:具体的なみどりに対するニーズを把握するにあたって、「欲しいもの」ではなく「したいこと」を聞くことで、要望の背景にある価値観を探りつつ、柔軟な対応を検討する

問2 市では公園などを管理や利活用するボランティアがいるほか、民有地であっても、一定の基準を満たす樹木等を管理する場合の補助、新たな生垣設置等に対する支援などを行っており、皆様のみどりのまちづくりへの参加を支援しています。

上記のほか、皆様が主体となれるみどりのまちづくりの推進として、どのような取組であれば参加してみたいですか。

⇒ねらい:「市民が主体となることで、市民の満足度を高められる」みどりのまちづくりの推進のために、アイデアを募集する

問3 その他、限られた財源の中で、これからのみどりのまちづくりを充実させていくために、ご意見があれば教えてください。

⇒ねらい:財政の制約のなかでみどりの質を充実させていくために、アイデアを募集する

②小・中学生アンケート

西東京市のみどりについてお聞きします。

※このアンケートにおける「みどり」とは、樹木や草花などの植物そのものに限らず、公園・緑地など人工的に整備した緑地のほか、森林、水辺、農地などを構成する土や水などを含めた自然全体のことを指します。例えば西東京市には次のような「みどり」があります。



公園(ひばりが丘公園など)



水辺(石神井川など)



農地(畑など)



緑地(旧高橋家屋敷林など)



道路のみどり



お寺や神社のみどり
(田無神社のイチヨウなど)

問1 日ごろ、みどりの存在をよく感じるのはどんな場所ですか。(いくつでも○)

1. 自宅 (家庭菜園や植物・花を育てるなどを自宅で行っている)
2. 通学路や市内でよく行く場所への道の景色
3. 学校(校舎だけでなく、校庭や花壇^{かたん}もふくむ)
4. 市外のみどりの豊かな場所
5. その他 ()

⇒ねらい:子どもの視点でみどりの存在を認識できる空間を把握し、みどりの意識づけを図るにあたって重点的に取り組むべき場所を探る

問2 日ごろ、みどりのことを知ったり、学んだりするのはどんなときですか。(いくつでも○)

1. 学校の授業でみどりに関連した話題が出るとき
2. テレビや新聞、インターネットなどでみどり関連した話題のニュースや広告が流れるとき
3. プライベートでみどりのある場所を訪れるとき
4. 本やインターネットでみどりに関連した書物や記事などを検索して勉強するとき
5. プライベートでみどりに関するイベントなどに参加するとき
6. その他()

⇒ねらい:子どもがみどりについて学ぶ機会の能動性(選択肢は1⇒5の順に、受動的⇒能動的 に並ぶ)や手段を把握し、効果的な啓発方法を探る

問3 公園など、まちのみどりを日ごろどのように使うことが多いですか。また、今後どのように使いたいですか。(いくつでも○)

普段の利用	今後の利用
1. 休む	1. 休む
2. 散歩する	2. 散歩する
3. 運動やスポーツをする	3. 運動やスポーツをする
4. 遊具などで遊ぶ	4. 遊具などで遊ぶ
5. 広い場所で走る(ジョギング)	5. 広い場所で走る(ジョギング)
6. 植物や生き物とふれあう	6. 植物や生き物とふれあう
7. 水遊びをする	7. 水遊びをする
8. トイレ・水飲み場などの施設を利用する	8. トイレ・水飲み場などの施設を利用する
9. イベントに参加する	9. イベントに参加する
10. ボランティアに参加する	10. ボランティアに参加する
11. その他()	11. その他()

⇒ねらい:子どものみどりの利活用方法の実態や、要望を把握し、誘導すべきみどりの機能を検討する。

問4 あなたは、どのようなみどりのまちづくりに、参加してみたいと思いますか(いくつでも○)

1. 自宅で植物を育てる(庭木・生垣・プランターなど)
2. 公園や緑地、道路などの清掃活動を行う
3. 公園や緑地、道路などにおける花壇・植えこみなどの管理かたんに協力する
4. 市内の農地で、農作業に参加する
5. みどりに関するイベントや勉強会に参加する
6. みどりに関する募金ぼきんに協力する
7. その他(具体的に:)

⇒ねらい:みどりのまちづくりの若い担い手を増やしていくために取り組むべき施策の検討をする。

問5 あなたが、みどりのまちづくりに参加できないとしたら、どんな理由ですか(いくつでも○)

1. 身近に参加している人がいないため、参加の仕方が分からない
2. きっかけがない
3. 時間がない
4. お金がない
5. 必要性が分からない
6. 関心がない
7. その他(具体的に:)

⇒ねらい:子どものみどりのまちづくりへの参加を阻害する要因を探り、取り組むべき方向性を検討する。